

MITSUBISHI

三菱ルームエアコン
室外ベース凍結防止ヒーター
取付工事説明書

形名	仕様
MAC-631BH ME1AA995 MAC-632BH ME1AAE995	電力 80W 110W

付属部品 (下側の取付図を参照してください。) ※取付け前に付属部品を確認してください。

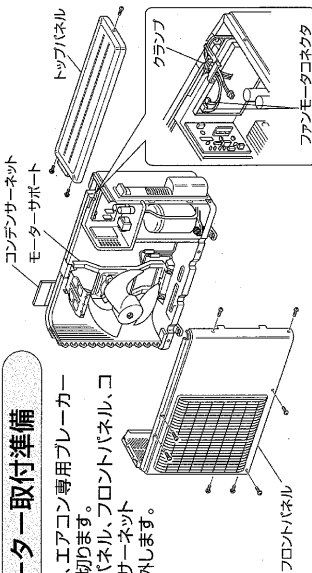
① ヒーター	1	⑤ バンド	5	⑨ 基板サポート	4
② アルミテープ	3	⑥ ソフトテープ	1	⑩ 制御基板	1
③ ドレン穴ガード	1	⑦ 制御基板取付板金	1	⑪ 接続線コネクタ(制御基板⑩に接続済)	1
④ 前面テープ	1	⑧ タッピングネジ	2	⑫ フラステー	2
⑤ 外気温センサー	1	⑨ ウィンチャー付付付ネジ	2	⑬ 配線図	1
		⑩ ネット	2		

取付工事に関して (極低温多湿条件下で長時間稼働を行った場合に発生する恐れがあります。)

※室外ユニットは凍結防止に設置しないでください。
※電気部品と直接触れし、電気部品が濡れると故障の原因になりますので十分注意して取付工事を行ってください。(凍結を抑制するため。)

1 ヒーター取付準備

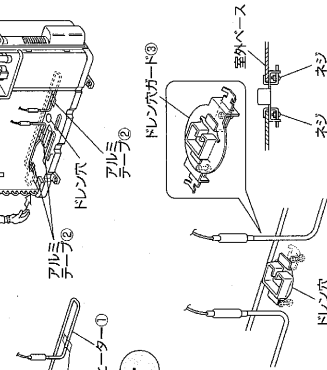
- 最初に、エアコン専用ブレーカーを必ず切ります。
- トップパネル、フロントパネル、コンデンサーネットを取ります。



- 電気品箱内のインバータ制御基板からファンモーターのコネクタを抜き、電気品箱後ろのクランプを解いて、モーターサポートを取り外します。

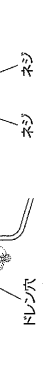
2 ヒーターの取付

- 図のように熱交換器の左下を持って、熱交換器を少し持ち上げ、ヒーター①をベースのみそに合わせて、熱交換器の下に差し込みます。
- アルミテープ②でヒーター①を固定します。



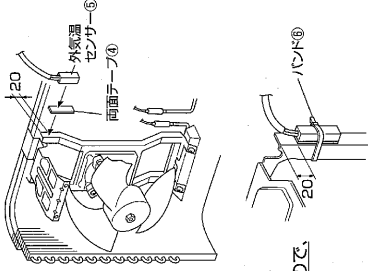
3 ドレン穴ガードの取付

- ドレン穴の下面からドレン穴ガード③を図のように差し込みます。
- ドレン穴ガードのネジが付いている部品を動かしてドレン穴につめる部を掛け、室外ユニット下側からネジを締め付けて固定します。



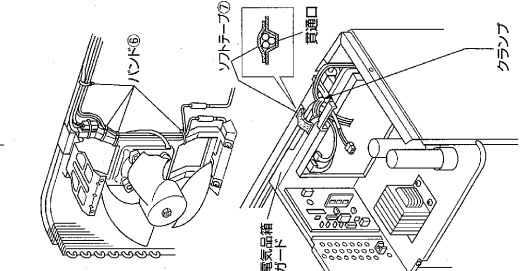
4 外気温センサーの取付

- 最初に取り外したモーターサポートを元もとに取り付け、ファンモーターのコネクタも元もとにインバータ制御基板に取り付けます。
- 図のようにモーターサポート右上の側面の位置に、前面テープ④を使用し、外気温センサー⑤を貼り付けます。
- 外気温センサー⑤をバンド⑥で固定します。
注※外気温センサーが運転中に外れますと、プロペラファンに接触する恐れがありますので、必ずバンド⑥で固定してください。
バンド⑥の残りしろは切断してください。



5 リード線の固定

- ヒーター①とファンモーターのリード線を図のようにするまゝなまいようモーターサポートにバンド⑥3本で固定します。
- ヒーター①、外気温センサー⑤、ファンモーターのリード線を図のようにするまゝなまいようバンド⑥で固定します。
注※リード線がたるみすぎると、プロペラファンに接触する恐れがありますので、必ずバンド⑥で固定してください。バンド⑥の残りしろは切断してください。



安全のために必ず守ること

- 取付け前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとはお客様がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

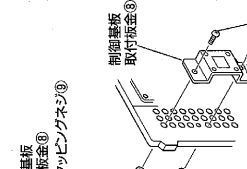
- 断った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性のあるもの。
- お客様自身で取付けはしない。
- お住まいの地域は必ず付属部品および指定部品を使用する。取付けに不備があると、火災・感電・感電によるケガの原因になります。

注意

- アース工事を行う。
- アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。
- アース工事に不備があると、感電の原因になります。
- 据付場所 (水気のある場所など) によっては、漏電漏電器を取付ける。漏電漏電器が故障すると、火災・感電によるケガの原因になります。

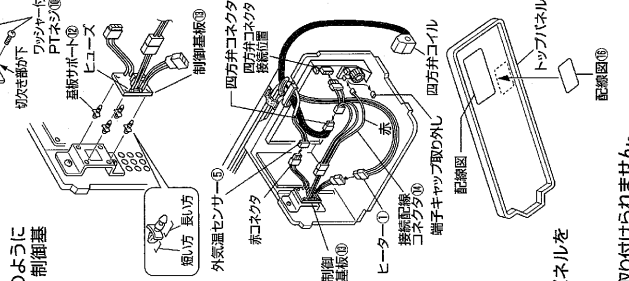
6 制御基板の取付

- 電気品箱の左手側に図のように制御基板取付板金⑧を固定します。
《電気品箱内の左手側にタッピングネジ⑧がある場合》
タッピングネジ⑧を利用して制御基板取付板金⑧を固定します。
《電気品箱内の左手側にタッピングネジがない場合》
ウィンチャー付付付ネジ⑨とネット⑩を利用して制御基板取付板金⑧を固定します。
- 制御基板取付板金⑧に基板サポート⑫を図のように差し込み、(短い方が板金側、長い方が基板側) 制御基板⑩を取り付けます。(ヒューズ側が左。)



7 配線接続

- 電気品箱内のインバータ制御基板から、図のように四方弁のコネクタを抜き、接続コネクタ⑭を使用して取り付けます。
- 図のように端子キャップを取り外し、接続コネクタ⑭から出ている赤いリード線の端子を接続します。
- ヒーター①と外気温センサー⑤のコネクタをそれぞれ、制御基板⑩に接続します。
注※コネクタが確実に差し込んであることを確認してください。
- ファンモーター⑮を使用して、その他の電気部品にリード線が触れないように固定します。
注※配線図⑬で結線を確認してください。



8 最後に...

- トップパネルの内側に貼ってある配線図⑬の下に、並べて付属の配線図⑬を貼り付けます。
- コンデンサーネット、フロントパネル、トップパネルをそれぞれ元とおりに取り付けます。
- エアコン専用ブレーカーを入れます。
注※室外ユニット付属部品のドレンセットは取付けられません。

